

# 一般社団法人 佐賀青年会議所

## 2021年度12月理事会

日 時 2021年 12月 2日 (木)

時 間 19:30～21:00

場 所 楊柳亭

1. 開会の辞  
副理事長 島内 陽輔 君
2. JCI Creed 唱和  
青少年・環境委員会 委員長 畠中 隆嘉 君
3. JCI Mission 並びに JCI Vision 唱和  
国際・災害対策委員会 委員長 船津 和弥 君
4. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和  
会員研修・ビジネス委員会 委員長 松尾 陽介 君
5. 議事録作成人及び署名人の指名  
議事録作成人 総務委員会  
青少年・環境委員会 委員長 畠中 隆嘉 君  
国際・災害対策委員会 委員長 船津 和弥 君
6. 前回議事録の承認
7. 理事長挨拶  
理事長 古川 健太郎 君

皆さん、こんばんは。いよいよ最後の理事会となってしまいました。寂しいようでホッとしたようで、専務とも9月・10月くらいから段々終わって来たね、寂しかねっていう話をしていたんですが、私、あと一年残っておりますので、専務は本当に寂しいんだろうなあと思いながら聞いておりました。川上専務も松永副理事長も10数年の長きに渡って佐賀JCの活動をされて来られて、寂しくないのかな、スッキリされているのかな、どちらかなと思います。そして11月は皆さん、何かと忙しかったかなと思います。本当にお疲れ様でした。そんな疲れている中ですが、皆さん、今日一日、最後の理事会ということで気を引き締めて行きましょう。

で、まず、会員研修・ビジネス委員会のメイン事業ですね。松尾委員長、いかがでしたでしょうか。思った通りに行きましたか。またこれからもずっと支援をして行くということで、しっかりと最後までやり遂げてもらえたなと思っています。そして、その次に青少年・環境委員会の畠中委員長、お疲れ様でございました。非常に面白い事業で、皆で楽しめたなと思っています。また、西九州大学との包括協定の件、まだ何をやるのか具体的には決まっておりませんが、学生さん達とも協力して行きながら、新しい試み・事業を行っていけるのではないかなと思っておりま

す。こちらの方もカタチになるまで最後までしっかりと行って頂きたいなと思っています。あとは例会ですね。バタバタなりましたけれども本当に疲れ様でした。例会の時にメンバーの集まりが少なくてそこは非常に残念だったですが、この全国大会へ向けた取り組み、想いをしっかりとメンバーに伝えて頂ければなと思います。その次の日が歴代理事会で先輩の小原歴代理事長が、多分あの人人が一番、全国大会を楽しみにしておられるんじやないかと思いますので、是非、小原歴代理事長が元気なうちに開催をしたいなと思っておりますので、皆さん、その時には是非よろしくお願ひ致します。また、小城市とも協定を結ばせて頂きました。我々、SPFの方で、青年会議所の理事長が共同代表となっております。また、こちらも意図的に合わせた訳ではありませんが、友好5団体との締結も同日に結ばせて頂きました。この一年間通して、船津委員長はコツコツ地道に災害対策関連で動き続けてくれました。やはり我々JCがまずはやってくれないと親会も動きにくいとの声もありますので、この締結まで行ったことは本当に嬉しいことだと思いました。船津委員長、本当に疲れ様でした。で、その後は、ロックファイナル。出向されていた皆様は本当に疲れ様でした。個人的にですけど、今年はけっこう他LOMと絡むことも結構あります、今まで仲は良かったんでしょうけど、今年はまた一段と仲を深めることができたんじゃないかなと思います。で、やっぱり、全国大会を行っていく上では他LOMとの交流は不可欠だと思いますので、来年はさらに交流を進めつつ、全国大会の際には佐賀県内のLOM一丸となって開催ができればと思っています。また、先日行われました野球大会ですが、いろいろあって、いろいろあって、準優勝という結果に終わりましたが、これは個人の人が一番分かっているかとは思いますが、気持ちが一番大事だなと思いました。来年は優勝旗奪還を目指して、準備・練習をして行きましょう。それで、今、渡邊副理事長が出向されております環境部会というところの総会の後の懇親会に参加させて頂きました。この環境部会というのは、JCの中でも取り分けビジネスで繋がりましょうという部会となっております。今のJCでは大きな魅力の一つじゃないかなと思います。なんでこんなに素敵な部会が皆さん周知されていないのかなと思ったら、やはり渡邊副理事長のせいだろうなあと思いました。来年は多分、その部会のトップくらいになれると思いますのでその際には是非もっと広げて頂きたいなと思っています。そして、サッカーワールドカップを鳥栖スタジアムの方で行うことになっていますので、是非また奮って参加のほど宜しくお願ひ致します。

今年は島内次年度理事長が言われました様に、今年はできなかつたことがたくさんあって、またそれを来年こそは実現させてあり、皆で力を合わせてやって行けたらなと思っています。私からは以上です。本日も最後までよろしくお願ひ致します。

## 8. 直前理事長挨拶

直前理事長 西村 祐二郎 君

いよいよ最後の理事会となりました。最後の理事会に参加させて頂いています。もう卒業を控えていますので、皆の前で何を話そうかなと考えた時に、たくさんの思い出があつて、いろんなことを話したいなって思っています。私が初めてこの理事会に参加したのは2015年、本当にガチガチで自分の話したいことも何も話せず、時間は止まつたりもして、なにもかもやれてない状況で、これから一年間本当にやって行けるのかなという状況でした。それから時間を重ね、皆さんの前でも少しずつ少しずつ話せるようになりました。本当に皆様が支えてくれたから、自分自身色んなことに挑戦していったからなんじやないかなと思っています。正直できなかつたことができるようになったことはもの凄く力になったと思っていますし、自分の中では話せなかつたのが話せる様になったというのは大きく変わった、成長できたことの一つじゃないかなと思っています。それは嬉しい事ですし、理事会自体も楽しい時間

になって来ています。皆さんにはこの理事会の緊張感というのをずっと持っていて欲しいなと思っています。今日、ここにいるメンバーの殆どが来年も理事メンバーだと思うんですよね。この緊張感の中で何かに取り組んでいい、理事会に臨んでいるという事が自己成長に必ず繋がっていると思っています。何のためにやっているのか、佐賀のために、地域のために、それが非常に大事なことであって、そこを一生懸命にやっているということを自分自身の自信にして行って頂きたいなと思っています。

まだまだ話したいことはたくさん、いっぱいありますが、この佐賀青年会議所、理事会を通じてたくさんの学びを得て、いろんなことを吸収して、こうやって人前で話すことで度胸もついたりして、どんどんどんどん自己成長に繋がって行くと思うんですよね。腹いっぱい勉強してください。そして、今後この理事会のメンバーに上がってくる人間を強い人間に育てて行ってください。そうすれば佐賀青年会議所自体がもっと強い団体になって行きますし、誰でも理事メンバーにはなれない風潮になって来ると思います。佐賀で青年会議所の全国大会をするという夢、この夢を言葉にすることで現実のものに向かって言っているんじゃないかなと思います。我々、卒業して行きますけど、残ったメンバー、現役メンバーだけがきつい思いをするのではなく、卒業したメンバーも現役メンバーと繋がって、そこでも一丸となって現実のものにして行けたらなと思っています。よろしくお願ひ致します。これをもって最後の理事会の直前理事長挨拶に代えさせて頂きます。皆で楽しんで行きましょう。

## 9. 出席者の確認

総務委員会 委員長 高橋 佑輔 君

理事長	古川健太郎 君	出席
直前理事長	西村祐二郎 君	出席
特別顧問	江崎 正徳 君	出席
副理事長	島内 陽輔 君	出席
副理事長	松永 公助 君	出席
副理事長	渡邊 雅夫 君	出席
副理事長	園田耕太郎 君	出席
副理事長	吉村 篤 君	出席
専務理事	川上 大輔 君	出席
監事	音成 信介 君	出席
監事	井内 政徳 君	出席
顧問	山口 寛彰 君	欠席
顧問	兵働 将崇 君	出席
常務理事	溝口 貴将 君	出席
室長	船津 貴之 君	出席
室長	光吉 勝助 君	遅刻
室長	西村 誠剛 君	出席
室長	片岡清治郎 君	出席
室長	岩永 清邦 君	出席
室長	松並 陽一 君	出席

財政局長	原 勇太 君	出席
事務局長	古賀 久達 君	出席
出向理事	木原 典克 君	出席
委員長	菱岡 英貴 君	出席
委員長	久保 隆佳 君	出席
委員長	畠中 隆嘉 君	出席
委員長	船津 和弥 君	出席
委員長	松尾 陽介 君	出席
委員長	高橋 佑輔 君	出席

#### 10. 議長選出

理事長 古川 健太郎 君

#### 11. 当日議題の採択

理事長 古川 健太郎 君

### 【審議事項】

#### ■ 第1号議案 2021年度 仮会員の正会員及び配属先承認の件

総務委員会

川上専務理事より説明

高橋委員長より説明

全会一致で可決承認

#### ■ 第2号議案 2022年度 理事長所信(案)承認の件

総務委員会

川上専務理事より説明

高橋委員長より説明

全会一致で可決承認

#### ■ 第3号議案 2022年度 組織図(案)承認の件

総務委員会

川上専務理事より説明

高橋委員長より説明 ※出向メンバーに関しては年内中に必ず確定 (江崎特別顧問よりご指摘あり)

全会一致で可決承認

■ 第4号議案 新營國際青年商會Web会務交流会議計画修正並びに補正予算(案)承認の件

国際・災害対策委員会

園田副理事長より説明

船津委員長より説明

原財政局長より財政面に関するコメント：特になし

全会一致で可決承認

■ 第5号議案 新營國際青年商會Web会務交流会議開催結果並びに決算(案)承認の件

国際・災害対策委員会

園田副理事長より説明

船津委員長より説明

※佐賀青年会議所会館のWi-Fi環境は参加人数に対し容量不足

次回、開催時はWi-Fi接続PCの数を減らし、スクリーンを有効活用して実施の方が良い

※贈答品に関してはOBから急遽一緒に送って欲しいという依頼が入る事もある

(上記2点は島内副理事長からの特筆すべき点のピックアップ依頼に対する回答)

原財政局長より財政面に関するコメント：特になし

全会一致で可決承認

■ 第6号議案 70周年に向けての活動指針(案)承認の件

65周年委員会

島内副理事長より説明

菱岡委員長より説明

(江崎特別顧問)

こちらの活用方法をもう一度確認いたしますけれども、セレモニーの綱領の後にどういう項目で唱和をするんでしょうか。

(菱岡委員長)

詳細は決まっていないんですけれども、恐らく「70周年に向けての活動指針」と言って、皆で読み上げる形になるのではないかと思っています。

(江崎特別顧問)

わかりました。

棄権1名(江崎特別顧問)

棄権理由:最終的に決めるところまでの流れが、本案がグループLINEで採決を取る流れが、議案に記載されていなかったことと、あとこれの活用方法に関して考慮されていなかったことから、他団体の方からどうやって決定したのか聞かれた時に、自分自身が上手く説明することができないと感じたため棄権させていただきます。

またやること自体については反対ではないので、来年活動指針をセレモニーの中に組み込めるように、きちんと準備をしてください。

賛成多数のため可決承認

■ 第7号議案 みんなで学ぼうIT共育青少年育成事業開催報告並びに決算(案)承認の件

青少年・環境委員会

渡邊副理事長より説明

畠中委員長より説明 ※予算と決算の不一致に対する修正作業あり (江崎特別顧問よりご指摘あり)

全会一致で可決承認

■ 第8号議案 佐賀市長選挙公開討論会開催結果並びに決算(案)承認の件

会員研修・ビジネス委員会

吉村副理事長より説明

松尾委員長より説明

江崎特別顧問: YouTubeで視聴された方へのアンケートについて分母に対する数値の確認

また、数値があまりにも低いことへのご指摘 (努力・工夫についての問合せ)

松尾委員長: 上記のご指摘に対する回答 (努力・工夫が足りず、大変申し訳ありません)

川上専務理事: YouTubeサイトへは佐賀新聞社様が撮影されたものを佐賀JCのコンテンツとして

アップされていたのでしょうか

松尾委員長: その通りです

全会一致で可決承認

■ 第9号議案 2021年度11月メイン事業報告並びに決算(案)承認の件

会員研修・ビジネス委員会

吉村副理事長より説明

松尾委員長より説明

全会一致で可決承認

## 【協議事項】

なし

《出席者の再確認：光吉室長が到着》

## 【討議事項】

- 第1号議案 会費納入率向上について

総務委員会

川上専務理事より説明

高橋委員長より説明

## 【報告事項】

- 第1号議案 2021年度LOM内褒賞について

総務委員会

- 第2号議案 薩長土肥の会開催について

65周年委員会

- 第3号議案 2021年度12月例会・卒業生を送る会開催について

青少年・環境委員会

- 第4号議案 2021年度11月例会開催報告について

会員研修・ビジネス委員会

- 第5号議案 2021年度新入会員募集について

会員研修・ビジネス委員会

- 第6号議案 2021年度仮会員研修について

会員研修・ビジネス委員会

- 16. 次回開催日程について

総務委員会

なし

- 17. 審議事項決定の確認

総務委員会

18. 出席者の再確認

総務委員会

19. 監事講評

監事 音成 信介 君

皆さん、12月の最後の理事会、本当にお疲れ様でございました。まずは最後の最後の少し遅刻をしてしまい本当に申し訳ありませんでした。最後の最後でやらかしてしまったなど反省をしております。今日、言いたいことの殆どを直前理事長が言われましたので、私は何を話そつかというところになっております。今年、2021年度の理事会が今日で終わりますが、一年通してメンバーの成長を見て取れる会ではないかなと思います。きっと今日ここにいらっしゃるメンバーの皆さんは一年前と比べたら驚くほどの成長をされていらっしゃると思います。そこは自信を持って頂いて大丈夫だと思います。一年間、本当にお疲れ様でございました。ありがとうございました。

監事 井内 政徳 君

あらためまして、最後の理事会ということで本当にお疲れ様でございました。この後の新旧合同の懇親会でもこの一年間学ばれたことを次年度のメンバーへもしっかりと伝えて頂き、佐賀青年会議所ますますの発展を願って行ければと思っております。一年間、本当にお疲れ様でございました。

20. 閉会の辞

副理事長 松永 公助 君

議事録署名人

島中 隆喜 

舟公津 和弥 